

13-4 森林環境【選択科目Ⅱ】

Ⅱ 次の2問題（Ⅱ-1，Ⅱ-2）について解答せよ。（問題ごとに答案用紙を替えること。）

Ⅱ-1 次の4設問（Ⅱ-1-1～Ⅱ-1-4）のうち2設問を選び解答せよ。（設問ごとに答案用紙を替えて解答設問番号を明記し、それぞれ1枚以内にまとめよ。）

Ⅱ-1-1 間伐の促進が喫緊の課題であるが、森林保全の面から間伐の必要性、期待される効果について説明せよ。

Ⅱ-1-2 現在、世界的に問題となっている砂漠化の進行の現状、砂漠化の原因、さらに、乾燥地における緑化・造林の意義を述べよ。

Ⅱ-1-3 我が国の森林火災（林野火災）の特徴、原因、地域や季節の特徴を述べ、具体的な対策について説明せよ。

Ⅱ-1-4 野生鳥獣の拡大が林業や森林環境にどのような影響を与えているかを説明するとともに、この問題を解決するために実現性の高い方法について述べよ。

Ⅱ-2 次の2設問（Ⅱ-2-1，Ⅱ-2-2）のうち1設問を選び解答せよ。（解答設問番号を明記し、答案用紙2枚以内にまとめよ。）

Ⅱ-2-1 林野庁では生物多様性の保全等に向けた森林の保全・管理のため、全国に保護林や緑の回廊を設定しているが、これらの目的を述べるとともに、保護林や緑の回廊の具体例を紹介し、さらに現在の施策における問題点を説明せよ。

Ⅱ-2-2 過去の里山林の利用形態を述べるとともに、現在に至るまでの経緯を説明せよ。さらに里山林の現状を踏まえた上で、今後の管理のあり方について、森林環境の技術士としての立場から論ぜよ。

13-4 森林環境【選択科目Ⅲ】

Ⅲ 次の2問題（Ⅲ-1，Ⅲ-2）のうち1問題を選び解答せよ。（解答問題番号を明記し，答案用紙3枚以内にまとめよ。）

Ⅲ-1 近年，全国の自治体では森林の地理情報システムの整備が進められている。これに関して，森林環境の技術士として以下の問いに答えよ。

- (1) 森林の地理情報システムを整備する目的を述べよ。
- (2) 地理情報システムの構造や利用方法について詳述せよ。
- (3) 森林環境の面からの利用における問題点や課題について，あなたの考えを述べよ。

Ⅲ-2 平成23年に策定された森林・林業基本計画では，戦後に造林された人工林が本格的な利用期を迎える中，公益的機能の発揮と木材生産を両立する森林経営の確立を通じ，10年後の木材自給率50%を目指す森林林業再生プランの推進を掲げている。これに関して，森林環境の技術士として以下の問いに答えよ。

- (1) 森林林業再生プランの概要を述べよ。
- (2) 木材生産と公益的機能との関係を説明せよ。
- (3) 公益的機能の発揮と木材生産の両立を図るにはどうすればよいか，あなたの考えを述べよ。